

SAITAMA CPA NEWS

Vol.6
2018.10.10

日本公認会計士協会埼玉会



JICPA

CONTENTS

第3回定期総会
上海親睦旅行
上海ゴルフ紀行
公認会計士制度70周年記念式典
公認会計士制度70周年記念講演会
公認会計士制度70周年記念パーティー
制度説明会
2018年度サマースクール

ハロー！会計 講師募集
埼玉友好士業協議会定例会
中小企業支援コンベンション
3地域会親睦ゴルフに参加して
研修計画
事務局紹介
CPE取得の案内

第3回定期総会

平成30年6月22日に大宮ソニックシティ国際会議室において、日本公認会計士協会埼玉会の第3回定期総会を開催いたしました。全ての議案をご承認いただき、誠にありがとうございました。

定期総会は、開会の辞ののち埼玉会小山彰会長の挨拶、続いて日本公認会計士協会山田治彦副会長よりご挨拶をいただきました。そののちご来賓の財務省関東財務局長浅野僚也様、さいたま市長清水勇人様よりご祝辞をいただきました。

議事に先立ち物故会員への黙祷と業務50年会員2名、業務30年会員6名、米寿会員4名、喜寿会員6名の会員表彰を行い、表彰会員を代表して石井善浩会員よりご挨拶をいただきました。

議事にあたり、議長に岡庭会員、副議長に寺山会員が選任され、副議長より今定期総会は、当日出席70名、委任状による出席201名により議決権数271個となり、定足数に達したため本総会は適法に成立した旨の報告がありました。

まず報告事項として、「第2年度（平成29年度）会務及び事業報告の件」について西川副会長より説明があり、次に審議事項に入りました。飯野副会長より、審議事項第1号議案として「第2年度（平成29年度）財務諸表等承認の件」が上程され原案通り承認可決されました。次に第2号議案「第3年度（平成30年度）事業計画案承認の件」と第3号議案「第3年度（平成30年度）予算書案承認の件」が一括上程されました。各部門の事



業計画案について担当の常任幹事・幹事より説明がなされたのち、経理担当副会長より平成30年度の予算案について説明がなされました。第2号議案、第3号議案についてそれぞれ裁決がなされ、両議案とも承認可決されました。会員の皆様にはお礼申し上げます。

定期総会に続き本部会務報告が山田協会副会長より行われ、そののち会員の声を聴く会が行われました。会員の声を聴く会の開催に先立ち、公認会計士制度70周年記念事業として東京会、神奈川県会、千葉会、埼玉会が共同作成したPR動画が放映されました。当該動画はJR、東京メトロ内及び都内日本交通タクシー車内で7月2日より1週間放映されました。

会場をパレスホテル大宮に移し、来賓を代表して一般社団法人埼玉県商工会議所連合会 櫻井郁夫専務理事よりご祝辞をいただきました。ご来賓として関東財務局をはじめ、友好士業団体のほか協会、東京会、神奈川県会、千葉会の役員をご招待して定期総会懇親会を盛大に開催いたしました。

平成31年1月23日にパレスホテル大宮で賀詞交歓会を、6月19日に第4回定期総会及び懇親会を開催いたします。多くの会員のご出席をいただけますようよろしくお願いいたします。
(西川 正純)



日本公認会計士協会 埼玉会

上海親睦旅行

平成30年7月19日(木)～21日(土)

日本公認会計士協会埼玉会では、平成30年7月19日(木)から21日(土)までの3日間、埼玉会会員16名で上海へ親睦旅行に行っていました。

出発日の集合は羽田空港に朝7時25分。荷物検査、出国審査を経て午前9時25分発の日本航空にて上海虹橋空港に出発しました。到着後、上海で人気の小籠包の昼食をいただいて豫園(よえん)と豫園商場を見学。その後は中国茶のお店へ。たくさんの中国茶や漢方薬の説明を受け、試飲もさせていただきました。販売員のお姉さんの巧みな話術に、みなさんつつい買いすぎてしまったようでした(笑)。夕食は市内のホテルのレストランで上海料理。夕食後は浦東三林影劇院にて上海雑技団のショーを楽しみました。ショーは想像をはるかに超える素晴らしいもので、特に最後を飾るオートバイのショーには、ハラハラドキドキさせられました。



豫園にて



熱心に説明する販売員さん



上海蟹！

2日目、観光組とゴルフ組に分かれての行動で、ゴルフ組は午前6時半に集合、ホテルの朝食時間に間に合わないため、ホテルの用意したお弁当を持って出かけました。ゴルフについての詳細は、別記事にて紹介します。観光組は午前8時半に集合し、上海から2時間かかる蘇州へ観光バスで向かいました。蘇州では最初に弘法大師が修行したという寒山寺を訪れ、刺繍工場の見学とショッピング、そして蘇州料理の昼食。その後ユネスコ世界文化遺産に登録されている藕園(ぐうえん)を観光し、京杭大運河を散策しました。上海へ戻った後、宿泊ホテルで一旦解散し、ゴルフ組と合流して名物の上海蟹の夕食となりました。夕食後は外灘(バンド)を散策しながら上海の夜景を楽しみました。

寒山寺にて



上海タワー前にて



3日目、ホテルを午前9時半発、観光バスで上海タワーへ。上海タワーは632m（スカイツリーより2m低い）。雨天でなかったのは幸いでしたが、少し景色が霞んで見えたのは残念でした。上海料理の昼食の後、リニアモーターカーで浦東空港へ。ほんの10分弱の乗車でした。空港に到着したのは出発時間のおよそ3時間前でしたが、2回の荷物検査、チェックイン待ちの長蛇の列により、出国手続きを終えフリーになったもののほとんど時間は残されていませんでした。観光バスの中で現地ガイドさんからお菓子等のお土産を買っておいて良かったです。午後4時過ぎの飛行機で上海を後にして、午後8時少し前に羽田空港に無事到着しました。日本と同じくらい上海も暑かったですが、怪我や病気にかかることなく、全員無事に帰国できてよかったと思います。

（小川千恵子）

上海ゴルフ紀行

上海旅行でゴルフに参加して

今年7月の埼玉会親睦旅行では、私深谷を含め荒井さん、蛭川さん、内田さんの4人でゴルフをやりました。場所は上海バーディーゴルフ倶楽部といってホテルから1時間程度の距離にあり、とてもいいゴルフ場でした。当日は好天に恵まれ6時半にホテルを出発して、約1時間ちょっとでゴルフ場に到着し、すぐにプレーすることができました。行きのタクシーの運転手によれば中国ではゴルフをやるのはお金持ち層だということで、そのとおりなのかプレーしている人はまばらでした。ゴルフ場は綺麗だったのですが、やたら池が多く、皆さんだいぶ球をなくしました。プレーは昼休み無しのスルーなのでスイスイとプレーが進み、最後近く16番ホールまでは待つことなく快調にプレーが出来て12時には終了することができました。夏場上海のゴルフは暑いと聞いていたのですが、今年の40度に及ぶ日本の猛暑に比べればまだそれほど暑さを感じなくプレーできて良かったです。とはいってもやはり暑く、最後近くになって、ヘロヘロでティショットに力が入っていないメンバーもいました。あとゴルフ場の印象として残っているのはグリーンがやたら遅かったことです。普段の2倍の力で打ってもショートするほどでした。個人的に残念だったのは最後から2番目の17番のショートホールで2m弱のピン近くにつけてバーディーを狙ったのですが、やはりパットがショートしてしまい、「バーディーゴルフ倶楽部でバーディーならず」の一日でした。まあでも初めての上海ゴルフで無事終了できたのでよしとしました。

皆さんも年に一度の埼玉会親睦旅行に参加してゴルフをやりませんか。きっといい記念になると思います。

（深谷 豊）

公認会計士制度70周年記念式典



上田清司埼玉県知事



埼玉会 小山彰会長



日本公認会計士協会
関根愛子会長

日本の公認会計士制度は昭和23年7月6日に制度化され、本年度は70周年に当たります。これを記念して、協会本部、各地域会で70周年記念事業を開催しました。埼玉会でも、8月4日（土曜日）に大宮ソニックシティ小ホールにおいて、記念式典、記念講演会を開催し、パレスホテル大宮にて70周年記念パーティーを開催しました。記念式典・記念講演会は、会員や関係諸団体のみならず、一般の皆様にもお集まりいただきました。

記念式典は14時から開催され、大野夏美常任幹事が式典・講演会の司会を担当し進行しました。

佐久間仁志副会長の開会の辞の後、小山彰会長が主催者挨拶を行いました。その中で、制度70周年に関連付けて埼玉会の前身である「埼玉部会」が昭和26年2月6日に誕生したエピソードについても触れました。

上田清司埼玉県知事、日野徹さいたま市副市長、青山雅彦越谷市副市長、川合善明川越市長、山口宏樹埼玉大学学長の順で挨拶を賜りました。

上田知事は、埼玉県は、人口増加率、GDP増加率がともに全国2位で、本社転入超過数が全国1位である一方で、急速に高齢化が進行しているため、全国の先駆けとして高齢者が生きがいをもって働ける社会作りのプログラムを開発していることを説明されました。公認会計士が、日本経済の応援団として、監視者として、また審判長としての役割を発揮してきた一方で、市場の番人たる役割が発揮できない場面もあったことにも言及され、日本経済が自己統制できない時代となっている昨今では、公認会計士の役割について益々期待すると結ばれました。

日野さいたま市副市長は、清水勇人市長の代読を述べられ、公認会計士は会計・監査の専門家として経済社会の健全な発展に大きな力を発揮してきたこと、さいたま市は政令指定都市移行15年で、人口130万人に達する見込みであるが、公共施設の老朽化、社会保障関連経費の増大化などの課題を克服しながら上質な生活都市作りに取り組んでいることを説明され、公認会計士は70年に亘る信頼の中で、企業や自治体の経営に対し指導を期待したいと述べられました。

青山越谷市副市長は、高橋努市長の代読として、公認会計士は会計のスペシャリストとして企業の公正な経営活動や社会の健全な発展のための尽力してきたこと、越谷市は市政施行60周年であり、県南東部地域の中核都市としてさらなる発展、健全で開かれた都市経営を進めるため、行財政経営の健全化にいつそう努めていくことを述べられました。

川合川越市長は、国際化が進展する社会において公認会計士の重要性が益々高まっていること、川越市が平成15年の中核市移行から実施している包括外部監査では、埼玉会で



推薦を受けた公認会計士が課題を明確にして、行政の適正かつ効率的な運営や組織の合理化を図る事ができたこと、川越市は2020年の東京オリンピック・パラリンピックの会場となっており、また2022年は市政執行100周年を迎えることになり、さらなる発展に対して支援、協力をお願いしたいと述べられました。

山口埼玉大学学長は、まず埼玉大学と埼玉会の関わりについて、埼玉会の実施する制度説明会により学生が会計士に興味をもってきたことや、埼玉会推薦の公認会計士が監事の任についていることを述べられた後、AI問題について触れられました。文献においてはAI進行で仕事が代替される資格として公認会計士が筆頭に挙げられていることに言及されました。一方、AI時代を生きるスキルは①創造的な思考力②ソーシャルインテリジェンス③非定型の3つであり、公認会計士は、このスキルを駆使し、AIと違う価値の出し方を考え、AIを積極的に活用してこれを具現化し新たなエキスパートして進化していくと期待されるので、その未来は楽観的であると考えている、そして、このことは大学にとっても同じで、埼玉会が埼玉大学と一緒に進化していくことをお願いしたいと結ばれました。

この後、関根愛子協会会長より、以下のような挨拶をいただきました。

公認会計士制度は1948年7月6日に公認会計士法の制定によりスタートしました。公認会計士法第1条には、監査及び会計の専門家として……国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする、とされています。日本の公認会計士制度は、第二次大戦後の経済社会の復興と発展を民主的に進めていくために、高度の資質と社会的な信頼を基礎とする監査と会計に関する職業専門家が必要であるという社会の要請から、いわば監査の専門家として誕生しました。公認会計士が担う役割は近年大きく変化しつつあると思います。公認会計士が使命を果たすためには、経済社会構造の変化、社会の期待の変化に適応していかなければなりません。

現在、ITの発展により流通する情報の量が非常に多くなっており、公認会計士がその使命を果たすために扱う情報は膨大な量となっております。そのため、情報を確認する作業に多くの時間が費やされ、判断に至るまでに時間がかかっています。しかし、情報の処理はITによって対応し、人間は機械ができないこと、創造的な思考力、ソーシャルインテリジェンス、非定型なことに注力することが必要です。そういう意味では、情報の信頼性を担保する私たちの役割は今後も続くと思いますが、そのやり方は変わっていく必要があると思っています。公認会計士は埼玉の地で、非営利法人、社会福祉法人等に対する監査やその他色々な形で地域社会に役立っていると思いますが、今後も非定形的なことを様々な工夫をもって、使命をもって続けていくことが非常に重要だと思います。

そして公認会計士自身だけでなく公認会計士協会も変わっていかなければならない。協会は公認会計士の自主規制団体として法律上与えられた職責をどのように果たすかを絶えず考えております。協会が何をやっているのかを年次レポートで説明しておりますので、会計士制度について理解していただき、公認会計士を社会に役立たためうまく使っていただきたいと思います。

公認会計士が社会の期待に応え、100周年まで発展できますように、持続的に成長していき、国民経済の発展や社会的な課題の解決をリードできるように祈念します。

最後に、大学等の制度説明会のために使う職業説明のDVD動画「CPA document」を20分上映し、式典はこれにて終了しました。

公認会計士制度70周年記念講演会

記念講演会は、気象予報士の森田正光氏が、アシスタント？の気象予報士佐々木聡美氏（実は村田会員の奥さん）との漫才のような駆け合いによって講演が進みました。

まず、「雲」が気象学の本質で、空気が上に行くと冷やされて雲になる、上から下に空気が降りると晴れる、上昇気流は雨、下降気流は晴れ、高気圧が上から空気を圧縮すると気温が上がる。」と説明されました。

次に異常気象の仕組みを述べられました。「チリのアタカマ砂漠近くの都市アントファガスタは10年で降水量0.5mm、世界で一番雨が少ない。しかし91年6月にアントファガスタでは突然大雨が降り、一方で豪州、インドネシア、台湾、フィリピンなどで干ばつとなり、93年には鹿児島が豪雨で大冷夏となった。太平洋上で干ばつと豪雨がたすき掛けになって発生しており、このとき東部太平洋の海水温度が高いことがわかった。海水温度が高い所は上昇気流で豪雨、その空気が遠い所で下降気流となり干ばつとなった。東部太平洋の海水温度が高い現象はエルニーニョといい異常気象の原因となる。」

さらに日本の異常気象について話を続けます。「今年は西側中央部の太平洋の温度が高い。上昇した空気が日本列島に降りて猛暑になっている。一方、道路が川になるような50mm級の雨や滝のような雨である80mm級の雨が近年増え、線上降水帯を生み出した。昨年の北九州豪雨は線上降水帯の長さが200kmであったが、今回の西日本豪雨の線上降水帯は1,000km近くと、想定外のスケールであった。」と説明されました。

「異常気象に地球温暖化の影響がどの程度あるのかを解明することが、気象学の最先端である。」と説明します。「100年前と比べて世界の平均気温が上がっている。世界全体で1度、東京では3度高くなっている。温度が上がれば水蒸気が増え異常気象が増える。温暖化の仕組みは簡単。数億年前～1億数千万年前（石炭紀～ジュラ紀）にはCO₂温室効果ガスが沢山あり、植物はCO₂を吸って酸素を出し増殖し、酸素を吸い植物を餌にする生物とその生物を餌にする大型生物が大量に発生した。大量の植物は地下で石炭になり、大量の生物は地下で石油になった。この化石燃料を掘り起こして使うのは、気温が高かった化石時代の再現であり、温暖化は避けられない。化石燃料を使うのはできるだけ止める必要がある。」

「東京の平均温度は現在15.4度、21世紀終わりには平均気温は19.7度となる。対策をしないと東京の気温が鹿児島（屋久島）の気温になる、鹿児島までは460km。1年に4.6kmずつ南下しているので、現状維持のためには同じ距離を北上する必要がある。全ての動物は1年あれば移動できるが、植物は10年、長くは100年かかる。そのため温暖化によりまず植物が枯れ、自然の森が失われていく。殆どの生物は植物に依存しているので、温暖化により生態系が崩れていく。ある一瞬を超えてしまうと元に戻れない。」と結びました。

最近のトピックスを取り上げながら、異常気象の原因とその問題について説明され、非常に意義深い講演会でした。

最後に、小川千恵子副会長の閉会の挨拶で記念式典、記念講演会が17時定刻どおり終了しました。



公認会計士制度70周年記念パーティー

17時30分より、パレスホテル大宮「ローズルーム」にて記念パーティーが開催されました。司会は中澤仁之常任幹事が担当し、以下のような順序で行われました。

開会宣言	佐久間仁志副会長
主催者挨拶	小山彰会長
本部長挨拶	関根愛子協会会長
来賓紹介	
乾杯	武内清信協会副会長
歓談	
余興	ものまねタレント 櫻井ちひろさん
締め挨拶	飯野浩一副会長
閉会の辞	西川正純副会長

記念式典講演会3時間の長丁場で多少疲れた参加者皆様は、懇親会でリラックスして懇談を楽しみました。櫻井ちひろさんの25分に及ぶものまねショーでは大変盛り上がり場内が最高潮に達した時にお開きになりました。

70周年記念事業にはたくさんの会員の皆様の協力を得て準備し、公認会計士及び埼玉会のPRも含め、大きな成功を収めたと考えております。参加・協力していただいた会員の皆様、細かな準備をしていただいた事務局の皆様ありがとうございました。

(佐久間仁志)



制度説明会 (獨協大学)

去る4月4日(水)、昨年から引き続き、草加市にある獨協大学にて制度説明会を実施させて頂きました。新入生のサークルへの勧誘などが構内で行われ非常に活気のある雰囲気の中お邪魔させて頂きました。獨協大学では、例年この時期に大学内で開講している公認会計士受験講座の説明会を新入生向けに実施しており、これに合わせて公認会計士協会の制度説明を同時に開催させて頂いております。ようやく大学受験を終えたばかりの新入生の皆さまですが、当日は40名近くの方が受験講座の説明会に参加されており、意欲の高さに驚かされました。

制度説明では、監査の大枠を把握してもらうため、多くの公認会計士が最初に勤務することとなる大手監査法人を舞台に、監査業務チーム編成や監査の1年間の流れを説明している会計士協会が作成したDVDをご覧頂きました。その後、そもそも監査法人とは何なのかということや、会計士の業務の中心となる監査や税務、コンサルティング業務など具体的な業務内容に加えて、監査法人に勤めた後の転職や独立の説明をさせて頂きました。獨協大学の卒業生である伊藤会員からは、大学時代の生活も含め、受験に至った経緯や受験生時代の生活、監査法人で関わってきた業務や、私生活等について、新入生にも非常に



わかりやすい講演を行って頂きました。同じ大学の卒業生で公認会計士になられた方の講演とあり、新入生の皆様もより一層真剣なまなざしで聴講されていました。既に受験を決意されている方も参加されており、受験生減少に悩む会計士業界にとって非常に喜ばしい制度説明会となりました。獨協大学の内倉教授の御尽力により、例年制度説明会を開催させて頂いており、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。(高畑 明久)



制度説明会 (埼玉大学)

7月9日(月)、こちらも昨年より引き続き、埼玉大学にて制度説明会を実施いたしました。埼玉大学の構内は緑も多くとてもゆったりとした心地のよい空気が流れており、のびのびと勉強やサークル活動に励むことのできる素晴らしい環境でした。

今回の制度説明会は、会員でもある澤井先生の財務会計論の講義の1コマの中で開催され、150名の学生にご参加頂きました。まずはDVDをご覧頂いたあと、実際に社会で様々な業務に従事している公認会計士へのインタビューのパンフレットをもとに、「どうしてそれぞれの公認会計士が、自らの業務について、熱い想いとやりがいをおのうに語ることができるのか?」という視点から、監査、税務、コンサルティング、独立、海外駐在、組織内会計士の業務やキャリアに関する解説を行いました。

その後、埼玉大学の卒業生である元田会員から、ご自身の経験談として「一匹狼にならず、受験仲間を作って切磋琢磨し合う事」「自分を支えてくれている人に対する感謝の気持ちを忘れないこと」が受験勉強への取り組み方、心構えとして大切であることをご講演頂きました。

(青山 裕之)



2018年8月25日（土）に、ハロー！会計「サマースクール2018」を実施しました。サマースクールは昨年度からスタートし、今回は2回目となります。

参加対象は小学4年生から6年生で、テーマは「監査ってなぁに？公認会計士のお仕事体験」です。

授業の前半では、会計とは何か？、監査とは何か？、公認会計士とは何か？、について身近な事例を交えて順に説明していきました。

後半はワーク形式で、参加いただいた小学生の皆様は「ジュニア公認会計士」となっていて、ワタアメ会社の監査業務を実際に体験していただきました。

請求書などの資料を見て、決算書を見て、社長にヒアリングして。ジュニア公認会計士の皆さんの眼差しは（我々以上に??）真剣です。最後にジュニア公認会計士の皆さんがサインした監査報告書を社長に手渡していただき、監査終了となりました。

授業終了後の小学生のアンケートでは、「会計士の仕事に興味を持った」・「授業がおもしろかった」・「楽しかった」などの感想がありました。また、保護者のアンケートでは、「難しい用語を簡単な言葉に変えて話してくれたのでわかりやすかった」・「あっという間の時間だった」・「普段、身近に感じることのない会計士の話を聞けてよかった」などの感想がありました。

運営にご協力いただいた会員の先生方や事務局の皆様、大変お疲れさまでした。埼玉会では今後もハロー！会計を実施する予定ですので、多くの会員のご協力を頂戴したくよろしくお願い致します。（大塚 健一）



ハロー！会計 講師募集

昨年度から、埼玉会でも、小中学生を対象にハロー！会計を実施しています。ハロー！会計を行うには、多くの先生方のご協力が必要です。

そこで、ハロー！会計の講師を引き受けてくださる先生を募集させていただきます。ハロー！会計が初めての方にも研修・打ち合わせ等を予定しています。ささやかながら、講師の報酬もご用意いたしております。ご協力いただける先生は、会員番号、氏名、電話番号、メールアドレスを埼玉会事務局にメール（saitama@sec.jicpa.or.jp）にてご連絡ください。

どうぞよろしくお願いいたします。



埼玉友好士業協議会定例会

平成30年7月3日（火）に、JACK大宮18階の東天紅において平成30年度埼玉友好士業協議会定例会が開催されました。この定例会は、毎年7月上旬に開催されるもので、埼玉友好士業協議会の年次総会に該当する会です。所属している11士業の会長及び副会長等が出席して、賑やかな総会となりました。

最初に、昨年の幹事会の埼玉県行政書士会により、平成29年度の事業報告及び決算報告が行われ、どちらも異議無く承認されました。その後懇親会へ移行し、食事をしながらの意見交換を行い、また各自名刺交換をするなど、和やかな雰囲気でご各士業間の連携を深めることができました。

埼玉友好士業協議会を紹介すると、その主な活動は、毎年11月の第一土曜日に、浦和コルソの7階ホールで「暮らしと事業のよろず相談会」を開催することです。相談料は無料で、複数の士業への相談が可能であることから、ワンストップであらゆる相談ができるため、市民にとってはとてもメリットのある相談会となっています。このための準備が大変なことから、毎年持ち回りで当番幹事を決めているのですが、今年は埼玉県社会保険労務士会が幹事会となっており、そして来年は、我々日本公認会計士協会埼玉会が当番幹事の年に当たっています。来年の準備のためにも、今年の友好士業協議会の活動はとても重要なものになります。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。（工藤 道弘）



中小企業支援コンベンション

中小企業支援コンベンションを平成30年10月19日（金）16時より、ホテルプリランテ武蔵野2階サファイアにおいて、また、その懇親会を同日18時より、同ホテルの2階エメラルドAにおいて開催します。

この中小企業支援コンベンションは、中小企業の事業承継支援をテーマとして、私たち公認会計士と中小企業の支援を担う関係諸団体との意見交換の場を設け、事業承継に関する理解を深めることで、連携して中小企業の支援に資する機会とすることを目的としています。

コンベンションでは、関東財務局長にご挨拶をいただく予定となっております。また、基調講演とパネルディスカッションを予定しています。

基調講演は、経済産業省関東経済産業局に、中小企業の事業承継を支援する政策等について、講演をいただく予定です。

パネルディスカッションは、中小企業の事業承継が社会の大きな問題となっている現状を再確認した上で、円滑に事業承継を進めるに当たりどのような問題があって、また、事業承継のどのような場面で公認会計士が活躍できるかについて、埼玉県事業引継ぎ支援センターの石川統括責任者、日本政策金融公庫さいたま支店 国民生活事業 藤野事業統括、増田公認会計士（埼玉会会員）、及び、人選中のもう1名の4名をパネリストに迎えて行う予定です。

招待する関係諸団体は、公的機関、経営者団体、金融機関、士業団体等を予定しています。

会場の関係で、人数の制限はありますが、なるべく多くの会員・準会員の皆様にご出席いただきたいと思います。（中澤 仁之）

3 地域会親睦ゴルフに参加して

去る8月29日に埼玉会、神奈川県会、千葉会の3地域会合同の親睦ゴルフが開催されました。

埼玉会からは、小山会長、島田さん、高島さん、長谷川さん、そして私の5名がエントリーしました。神奈川県会からは高野前会長以下5名、千葉会からは田中会長以下6名の参加があり、総勢16名・4組のコンペで3会の親睦を深めることができました。

場所は3会が集まり易い鎌ヶ谷カントリー倶楽部でしたが、戦略性が必要とされる良いゴルフ場でした。昨年は鶴舞カントリーでしたので埼玉からは遠く、最終的に埼玉会からの参加は私だけでとても寂しかった記憶があります。

コンペ当日は朝方小雨がぱらついたくらいでその後は一日中曇りでしたので、今年の暑い夏のさなか、間隙をぬって予想外に快適にプレーすることができました。

そのせいもあってか、なんと私の後ろの組でホールインワンがあったのです。130ヤードくらいのショートホールでしたが、右手前に池がありグリーン左はバンカーありといったなかなかホールインワンは出にくいホールでした。

そのホール私はパーで満足して後にしたのですが、しばらくすると「ホールインワン!!」と歓声があがり思わず振り向いてしまいました。ホールインワンですからグリーン上を見てもボールがみえるはずもなくただただ感心するばかりでした。そして驚くことなかれこのホールインワンを達成した人こそほかでもない埼玉会の島田さんだったのです。スコアを聞いたら前半はなんとスコア38でした。私のこれまでのベストスコアは前半37なので思わず心の中でうなっていました（すげえ!）。後で聞くとところによるとお昼まではそれほど気分的に変化はなかったそうですが、昼から実感が沸いてきて午後は平常心を失ってスコアを崩してしまったようです。

いずれにしても自分の前後の組でホールインワンが出たのは初めての経験でビックリボンでした。パーティーではその話でもちきりでしたし、私たちもご利益に預りパーティー代はご馳走になりました。

私の方はコンペでは一緒に回ったこのゴルフ場のメンバーの毛塚さん（千葉会）のコースアドバイスもあり、82のベスグロで優勝もでき、島田さんのホールインワンと相まって埼玉会の存在をアピールすることができました。いずれにしてもホールインワンで盛り上がった楽しい一日でした。

次回は私が幹事で場所は同じく鎌ヶ谷カントリーで12月に予定しています。終わってから軽く忘年会で親睦も考えていますのでゴルフをやられる方はどうぞご参加お待ちしております。（深谷 豊）



研修計画

開催日	*	研 修	項目	単位
		研修内容		
30年 10月9日	D	組織再編税制の改正	税務	2
	D	公認会計士社外役員ネット ワーク	倫理	2
10月10日	D	国際電子商取引	税務	2
	D	組織内会計士オリエンテー ション	スキル	2
10月19日	L	中小企業支援コンベンション	コンサルティング	2
10月24日	L	秋季研修	未定	未定
10月25日	L	秋季研修	未定	未定
10月26日	L	秋季研修	未定	未定
10月29日	L	NPO 支援の取組	コンサルティング	2
	L	NPO 法人の会計と税務	税務	3
11月14日	D	企業とLGBT	スキル	1
	D	不正調査の基礎知識	監査	3
11月15日	D	仮想通貨の税金と実務	税務	2
	D	消費税の軽減税率制度・適格 請求書等保存方法について	税務	2
11月17日	L	最近の相談事例から（資産税 の個別事例の検討10例程度）	税務	2
11月20日	L	公会計研修会	会計	2
11月27日	L	監査事例研修会 社会福祉法 人会計	監査	1
	L	監査事例研修会 企業会計・ 監査	監査	2
	L	監査事例研修会 倫理	倫理	1

開催日	*	研 修	項目	単位
		研修内容		
11月27日	L	監査事例研修会 学校法人委 員会	監査	1
12月5日	L	本部研修	未定	未定
12月6日	L	本部研修	未定	未定
12月7日	L	本部研修	未定	未定
12月15日	L	年末研修会	会計	3
12月20日	D	開業支援ツール研修会	税務	2
	D	所得税における税制改正と事 業承継税制・所得拡大促進税 制の概要	税務	2
12月21日	D	地積規模の大きな宅地の評 価・前半	税務	2
	D	地積規模の大きな宅地の評 価・後半	税務	2
31年	D	DVD 研修埼玉会	未定	未定
1月7日	D	DVD 研修埼玉会	未定	未定
1月8日	D	DVD 研修埼玉会	未定	未定
	D	DVD 研修埼玉会	未定	未定
1月18日	L	本部LIVE 中継新春研修	未定	未定
1月23日	L	新春研修・賀詞交歓会	未定	未定

* DはDVD Lはライブ研修です。この他に毎月適宜最新のDVD研修を実施します。研修の実施時間、申込につきましては、事務局に問い合わせてください。

事務局紹介

6月1日付けで、協会本部から出向で埼玉会事務局長に赴任いたしました。

地域会業務はこれまでも経験がございましたので分からないことも多く、周囲の皆様のご支援とご協力のもと、徐々にではありますが、皆様のお役に立てることを目標に、日々励んでいる毎日であります。

38年あまりにわたる本部での業務を今後の埼玉会の発展のために役立てていきたいと考えております。

何とぞよろしくお願いいたします。（清水 克）

昨年10月入社し、早1年が経ちました。

分からないことばかりではありましたが、会長・役員の方々のサポートにより業務を行ってこられたこと、心より感謝しております。

事務局体制は変わりましたが、新メンバーと協力しながら、これまで以上のサービスを会員の皆様へ提供していきたいと考えておりますので、引き続き、ご指導下さいます様、宜しく願い致します。（松木 康子）



平成30年8月から入社し、もう少しで1か月です。右も左もわからない私を役員の先生方や事務局の皆さんが優しく指導してくださり、ありがたく思っております。前任者から引き継いだ業務を責任持って行きます。不慣れなためご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、何卒よろしくお願いいたします。埼玉県で生まれ埼玉県の大学を卒業し埼玉県の金融機関に勤めておりました。埼玉が大好きです。埼玉会会員の皆様のお役に立てるよう努力して参ります。（左近司綾香）

履修結果を申告しましょう

－CPE義務達成に向けて－

✓申告もれはありませんか？

平成30年4月1日から履修したもので、申告がお済みでないものはありませんか？

✓必要な単位数に到達していますか？

次のいずれをも満たす単位数以上を履修し申告する必要があります。

1. 当該事業年度を含む直前3事業年度合計 120単位
2. 当該事業年度最低 20単位
3. 当該事業年度の必須単位数

✓必須単位数は履修・申告しましたか？

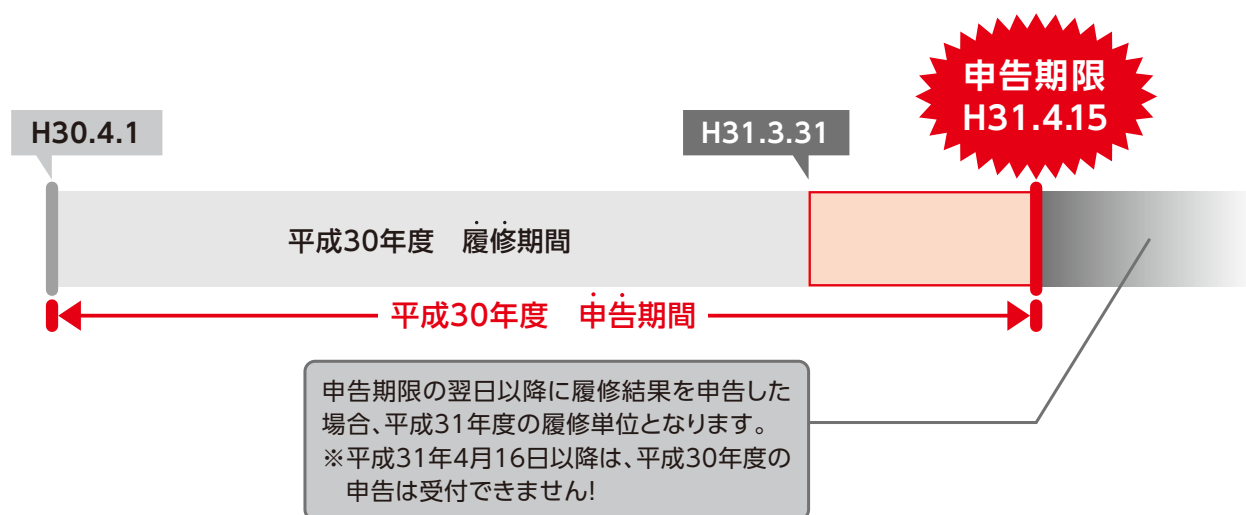
必要な単位数として、次の必須単位数を履修し申告しなければなりません。

- ・全会員(免除の承認を受けた会員を除く)…………… 「職業倫理」 2単位
「税 務」 2単位

加えて

- ・法定監査業務に従事する会員…………… 「監査の品質及び不正リスク対応」 6単位
(うち2単位以上は不正事例に該当する研修とする。)

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの履修結果のうち、
申告がお済みでないものについては、平成31年4月15日までに申告してください。



！ご注意ください

※eラーニング、IFRSeラーニング教材での受講については、平成31年3月31日までに受講が完了したものが履修結果として反映されます。平成31年4月1日以降受講したものについては平成31年度の履修結果に反映されますのでご注意ください。

◆ 会員慶弔見舞

ご結婚おめでとうございます
金子 知宏 様 (会員)

謹んでご冥福をお祈りいたします
(H28.12~H30.8)

奥平 隆 様 [平成30年2月5日 59歳 (会員)] 佐藤 實 様 [平成30年3月15日 93歳 (会員)]
山下 正義 様 [平成29年12月13日 94歳 (山下康彦会員 御尊父)]
長賀部隆弘 様 [平成30年2月26日 87歳 (金井千尋会員 御尊父)]
奥山 邦幸 様 [平成30年2月18日 95歳 (奥山弘幸会員 御尊父)]
児玉美代子 様 [平成30年7月26日 86歳 (児玉卓也会員 御母堂)]

◆ 会員数 (平成30年8月31日現在)

種 別	会 員				準 会 員						合 計
	公 認 会 計 士	外国公認 会 計 士	監査法人	計	一 号 準 会 員	二 号 準 会 員	三 号 準 会 員	四 号 準 会 員	五 号 準 会 員	計	
埼 玉	721	0	0	721	3	35	0	94	—	132	853
全 国	30,835	2	231	31,068	77	630	0	5,348	157	6,212	37,280

- (注) 1. 一号準会員は、公認会計士及び外国公認会計士となる資格を有する者
2. 二号準会員は、会計士補
3. 三号準会員は、会計士補となる資格を有する者
4. 四号準会員は、公認会計士試験に合格した者 (一号準会員に該当する者を除く。)
5. 五号準会員は、特定社員 (地域会には所属しない。)

◆ 役員名簿 【会 長】小山 彰

監事：島田紘一郎／深谷 豊

担 当	総 務	経 理	厚 生	研 修	業 務	調査研究	広 報	合 計
副 会 長	西川 正純	飯野 浩一	小川千恵子	平山 孔嗣	工藤 道弘	土屋文実男	佐久間仁志	7名
常任幹事	長内 温子	金井 千尋	村田 克也	大野 夏美	中澤 仁之	森山 謙一	芳原 勝伸	7名
幹 事	遠藤 忠宏 長田 慶洋 鎌田 竜彦	青山 裕之	長岡 千晶	金子由里子 高島 誉章 森田 忠宏	小笠原薫子 川島弥生子 佐野 勝正 松本正一郎	中村友理香 松浦 竜人 和田 正夫	小宮山 榮 筑紫 徹 原口 純	18名

◆ 編集後記

CPA NEWS第6号「夏季イベント特集号」はいかがでしたか？
担当された会員の皆様には締め切りが厳しい中、充実した原稿と
写真を投稿していただき感謝いたします。

さて、第6号の発行日は10月10日、昔の体育の日で、1964年
の東京五輪の開会日でした。64年の五輪は10月24日まで開催さ
れ、まさに「運動の秋」に相応しい開催期間でした。2020年の

東京五輪は7月24日に開会式、8月9日閉会式だそうです。地球
温暖化による猛暑を乗り越えられるか？記録よりもアツい記憶だ
けが残る五輪にならないよう、関係者の皆さま工夫を切に願ひ
したいと思います。世界規模では、化石燃料の使用を極力抑える
工夫が必要ということでしょうか。(佐久間仁志)

埼玉会ホームページ <http://www.jicpa-saitama.jp>

日本公認会計士協会埼玉会

〒330-8669

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル8階

TEL : 048-644-9050 FAX : 048-644-9054

E-mail : saitama@sec.jicpa.or.jp

URL : <http://www.jicpa-saitama.jp/>

SAITAMA CPA NEWS Vol.6 2018.10

発行人：埼玉会会長 小山 彰

編集人：副会長 (広報委員会) 佐久間 仁志

構成：常任幹事 (広報委員会) 芳原 勝伸

印刷所：株式会社正文社

写真提供：埼玉会写真同好会

表紙：埼玉会写真同好会